

ASGM 対策に関する情報共有会合 開催のご案内

背景と目的

世界水銀アセスメントでは、零細及び小規模金採掘（以下、「ASGM」という。）は世界最大の水銀の排出源と推計されており、水銀に関する水俣条約の7条の下では、自国の ASGM が課題となっている締約国は国家行動計画（NAP）を策定し、水銀の使用を削減・廃絶するための対策を行うこととされています。この課題に対し、水俣条約の資金メカニズムである地球環境ファシリティ（GEF）の資金等により国際的な援助機関による様々な支援活動が実施されており、環境省では、2014 年から水銀対策に係る途上国支援を展開し、主にインドネシアを対象に、能力形成、経験共有等の取組を行ってきました。また、ASGM における水銀使用の実態把握、排出放出モニタリング、廃棄物や汚染サイトの管理等においては、我が国の国内の研究者や実務者による様々な調査研究がなされてきました。

しかし、上述の我が国による ASGM 支援の活動が関係者間で十分に共有されておらず、連携が効果的に図られていません。また、そのような活動内容が相手国のステークホルダーに広く認知されていないという課題もあります。そのため、ASGM 対策に取り組む研究者や実務者にお集まりいただき、以下の内容に関する情報共有や議論を行うことを目的に、情報共有会合を開催いたします。

1. ASGM 問題の現状と課題の特定
2. 日本の研究者・実務者による取組状況の共有
3. 他国や国際機関や援助機関による ASGM 対策への支援状況の把握
4. 日本の強みと効果的な支援方法の検討

なお、本会合は研究や活動成果の共有だけではなく、ASGM 対策支援を行う上で把握された課題の共有や、我が国としての効果的な支援方法等に関する議論を行うことを想定しております。

会合の概要

日時	2024 年 10 月 30 日(水) 14:00-16:15
主催	環境省 環境保健部 化学物質安全課 水銀・化学物質国際室
想定される参加者	- ASGM のフィールド調査・対策支援に従事した経験のある援助機関関係者、研究者、実務者 - 地質、健康、環境等の知見、また、貿易管理、モニタリングや水銀廃棄物の保管・処理、汚染土壌対策の周辺対策の技術や知見を有する研究者、実務者、企業関係者等
開催形態	ハイブリッド形式（エックス都市研究所会議室+オンライン（Webex））
検討内容等の公開	本会合及び資料は非公開といたします。

暫定プログラム（内容や時間に変更する可能性があります。）

司会進行：事務局（株式会社エックス都市研究所）

時間	内容
14:00-14:10	開会挨拶・趣旨説明（環境省）
14:10-14:25	参加者自己紹介（主な活動・研究テーマ、対象国、今後の展開等について）
14:25-14:45	環境省による ASGM 対策支援の経験（発表 15 分+質疑応答 5 分） （環境省）
14:45-15:05	ASGM 対策支援に係る活動の実例①（発表 15 分+質疑応答 5 分） （発表者：調整中）
15:05-15:25	ASGM 対策支援に係る活動の実例②（発表 15 分+質疑応答 5 分） （発表者：調整中）
15:25-15:40	事前アンケート調査結果（発表 15 分）（事務局）
15:40-16:10	意見交換
16:10-16:15	ラップアップ、閉会挨拶（環境省）

参加登録方法

参加希望者は、下記 URL リンクまたは QR コードより**事前登録**をお願いいたします。

<https://forms.office.com/r/R4kd85jl2f>

【締切：10月23日（水）15:00】

事前登録をいただいた方には、後日オンラインのリンクを送付させていただきます。

また、より効果的な情報交換、意見交換を行うことを目的に、参加者の皆様には事前に**アンケート調査**へのご協力をお願いいたします。



事務局

本会合に関するご質問・ご不明な点等ございましたら、下記までお問合せください。

株式会社エックス都市研究所 (EXRI)

政策研究部門 国際環境政策グループ

担当：坂本 (sakamoto@exri.co.jp)、荒木 (rie.araki@exri.co.jp)

〒171-0033 東京都豊島区高田 2-17-22 目白中野ビル 6 階

TEL:03-5956-7517 (グループ直通) 070-3764-6297 (荒木携帯)

会社 HP: <https://www.exri.co.jp/>